

5 基幹システムとの連携

データ連携により業務の効率化ができます

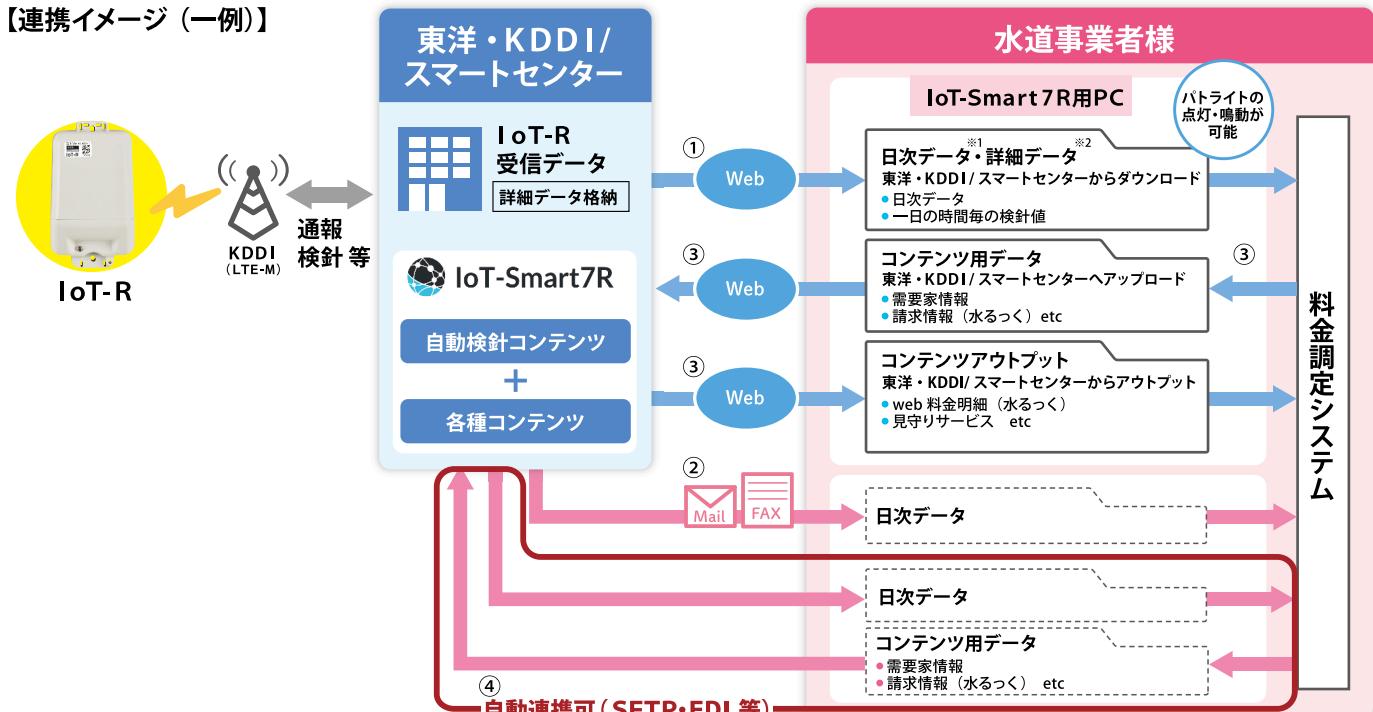
日次データは東洋・KDDI/スマートセンターからダウンロード(①)またはメール配信(②)が可能です。各コンテンツに必要なアップロードデータを作成頂くことで、コンテンツをご利用頂けます(③)。

また、自動連携機能(④)により、さらに便利にご利用頂けます。

※1. 日次データ：毎月の検針・保守情報

※2. 詳細データ：一日の時間毎の検針値

【連携イメージ（一例）】



※ PATLITE及びバライトは株式会社バライトの登録商標です。

6 東洋計器マルチセンター

24時間365日 水道を見守ります

「東洋計器マルチセンター」は、水道事業者様などの委託を受けて、水道の自動検針を行う共同センターです。



自動検針システムを低成本で導入可能

水道事業者様などで、受信センターなどの設備や、管理する人員がいりません。検針でお困りの場所のみのご利用も可能です。

万が一に備えて、様々な災害対策を用意

非常用LPガス発電装置導入による長時間停電時の電源確保が可能。札幌第二センターを用意しバックアップサーバーを構築、冗長化を実施しています。

ISMS取得による情報資産の管理徹底



個人情報+ハード、ソフトを含んだ情報資産が対象(B to B)国際標準規格ISO/IEC27001に対応(日本工業規格JISQ27001)情報の機密性、完全性、可用性の維持を目的とする。

